

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

令和6 年 7 月 26 日

長野県知事 様

住 所 大阪市北区曾根崎新地1-13-22
株式会社和上ホールディングス
氏 名 代表取締役 石橋 大右
〔法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項（第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野県埴科郡坂城町大字中之条字谷地519番	
事業区域の位置及び面積	1,647 m ²	
太陽光発電電力施設の合計出力	49.5 kW (太陽電池の合計出力 100 kW)	
太陽光 発電事 業の内 内容及 び実 施予 定期間	発電電力の用途	<input type="checkbox"/> 売電 <input checked="" type="checkbox"/> 自家消費 設備ID (なし オフサイトPPA方式)
	設置工事着手予定日	令和6年10月31日
	設置工事完了予定日	令和6年11月30日
	運転開始予定日	令和6年12月20日
	施設撤去予定日	令和36年12月30日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別紙 太陽光発電施設設置計画書 参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	JIS規格に準拠した部材を使用。強風、積雪、地震に耐える構造強度を確保する。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別紙 景観の保全のための措置の検討状況書 参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）	該当しない	
維持管理計画に関する事項	別紙 維持管理計画 参照	
関係市町村長及び関係住民の 範囲並びにその根拠	範 囲	事業地の隣地の居住者、土地所有者
	根 拠	坂城町役場住民環境課に確認済み

事業基本計画説明会の開催の日時及び場所	日時	第1回 8月18日(日) 午後 6時から開催予定
	場所	中之条公民館
意見の提出先	〒530-0002 大阪府大阪市北区曾根崎新地1-13-22 WeWork 御堂筋フロンティア7F 株式会社 和上ホールディングス	
土地の権原の取得予定	事前協議を県、町とすませ農地転用許可後 所有権を移転する。	
地域社会に資する事項	地元の業者を使うよう努める。	
備考	連絡先 (電話番号) 050-3176-2122 (FAX番号) 050-3512-2103 (電子メールアドレス) info@wajo-holdings.jp	

注1 該当する□内にレ印を記入すること

2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。

3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。

4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。

5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法(平成23年法律第108号)第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。

6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

景観の保全のための措置の検討状況書

項目	検討事項	配慮する内容	
太陽電池 モジュール	<p>(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。</p>	<p>周囲に太陽光発電所が存在する地域で開発が進んだ地域。</p> <p>平坦な土地であるが近隣に住宅があるので配慮する。</p>	
		<p>(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること</p>	<p>近隣に高い場所はない。</p>
	配置	<p>(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。</p>	<p>住宅に隣接する地点に関しては配慮が必要。パワコンを離す。南側に設置する。</p>
		<p>(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。</p>	<p>同じ枚数でレイアウトする。 低圧で枚数が少ない。</p>
	規模	<p>(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。</p>	<p>フェンスの高さ以内に納める。</p>
		<p>(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。</p>	<p>枚数を少なく抑えたい。</p>
	形態・ 意匠	<p>(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。</p>	<p>角度を取らない形で設置する。</p>
		<p>(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。</p>	<p>傾斜角をあまり取らない形で設置する。 20度。(パネル角度)</p>
		<p>(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。</p>	<p>道路から離れた場所になる。</p>

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	配慮する
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	配慮する
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮する
		(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮する
附帯施設・ 附属施設	(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	配慮する	
	(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。	配慮する	
	(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	適合する製品を選別する	
敷地の緑化	(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	緑化しない	
	(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	緑化しない	
その他	(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	近隣の住宅に配慮する。東側。	
	(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	基本的に事業者の自主点検であるが、それにそって管理する。	
	(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	坂城町建設課で確認(一般地域に該当)	

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維持管理計画

作成日 6 年 7 月 26 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県埴科郡坂城町大字中之条字谷地519番地	
事業者名 (法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	大阪市北区曾根崎新地1-13-22 株式会社和上ホールディングス 代表取締役 石橋 大右 電話 050-3176-2122	
保守点検責任者	氏名及び住所	中原 勇 大阪市北区曾根崎新地1-13 (和上ホールディングス)
	電話番号	050-3176-2122
合計出力	49.5 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日 (事業終了予定日)	令和36年12月30日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	産廃処理の手続に沿って行う。 計画終了後は新しい利用計画を立てる。	
維持管理計画及び状況の公表方法	その他の方法 施設の標識に掲示する予定。	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

雨水については排水の状況を確認する。
汚水、泥等が敷地を越えて排出されないよう処置をする。
強風については架台を点検し、場合によっては補強材で補強をする。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

まず坂城町関係課、県地域振興局に連絡をし指示をあおぐ。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	☐	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年1回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年1回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		年1回	
			固定強度に不足の懸念がない。		年1回	
	接続箱	☑	本体		著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年1回
固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。				年1回		
雨水、じんあい等の侵入がない。				年1回		
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年1回			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。	年1回		
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。	年1回		
パワーコンディショナ	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年1回	

附帯施設

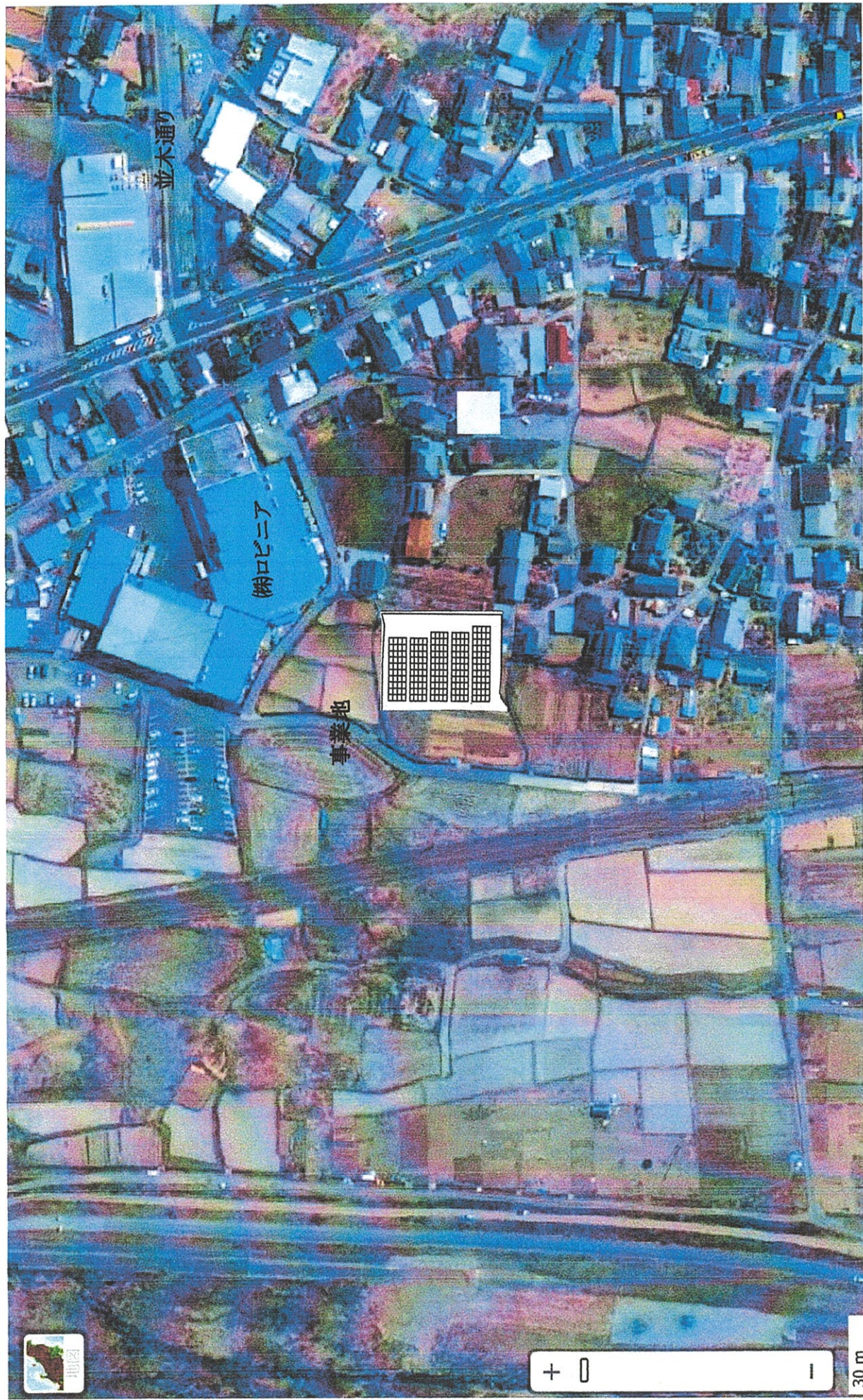
対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年〇回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
排水設備	<input checked="" type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年1回	
			亀裂、ずれがない。		年1回	
			破損がない。		年1回	
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	<input type="checkbox"/>	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			

			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。		
			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護欄、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス(防護欄)	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年1回	
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

事業区域図

埴科郡坂城町大字中之条字谷地519番

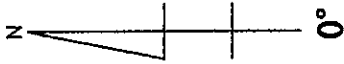


工事工程表

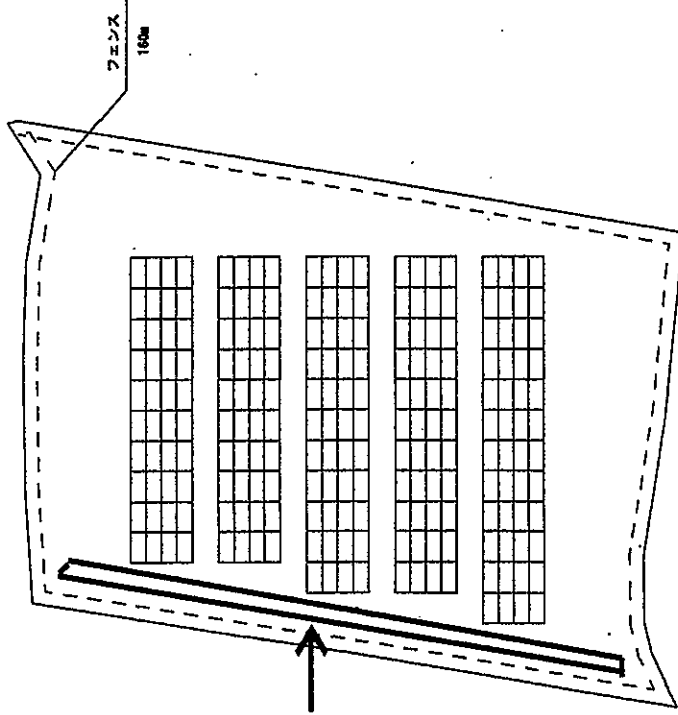
	主に坂城町の手続	主に坂城町の手続	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	長野県条例申請 事業基本計画	坂城町事前相談 開発届	↑					
2	住民説明会 回答	協定書作成（中之条区長） 関係住民同意書	↑ ↑					
3	開発届出		↑					
4	工事着手届	農地転用申請 ○ 隣接耕作者説明	↑					
5	太陽光発電所工事 フェンス工事	許可後所有権移転			↑		↑	
6	運転開始							↑

工事車両進行経路図

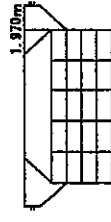




雨水の流れる方向



雨水浸透施設はフェンスの内側に
設置の予定

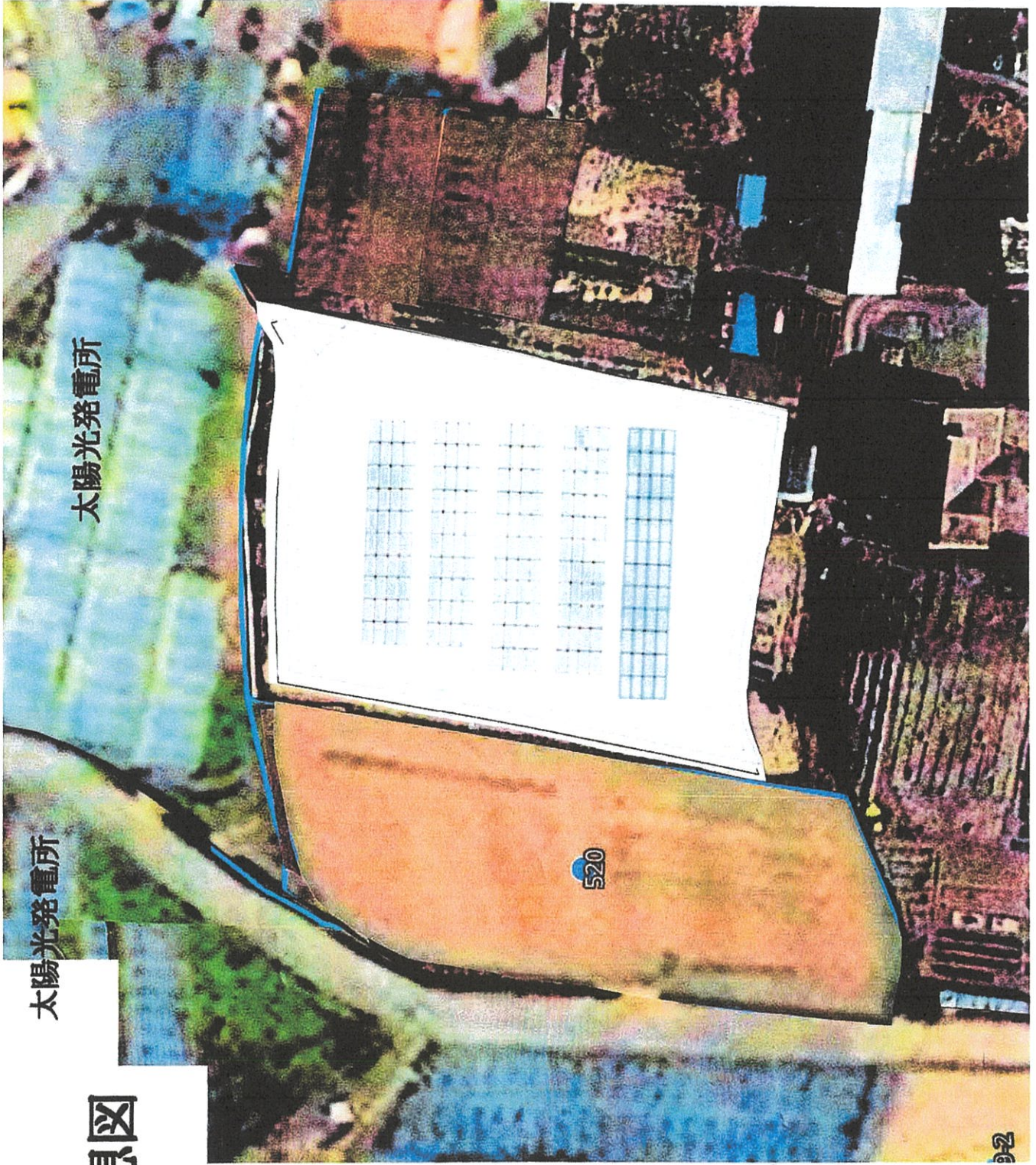


長野県埴科郡坂城町(北緯31.45度)

長野県埴科郡坂城町大字中之条519

パネ仕様	LR5-72HBD-550M	PSC仕様	SUN2000-4.9SKTL-MH2
枚数	216枚	台数	10台
DC容量	100 kW	AC容量	49.5 kW
設置方式	4段架台 20度		

現地完成予想図



太陽光発電所